

紙パックを取り巻くダブル循環

1リットルの牛乳パック6枚で

トイレットペーパーが1個できます

紙パックのリサイクル学



そだてる

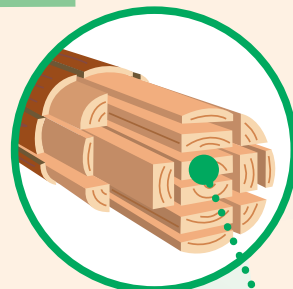
管理された健康な森は、大気中の二酸化炭素をよく取り込み、酸素を排出します。



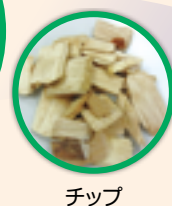
つかう

木はムダなく使われます。

伐採された木は、主として建材や家具として利用されます。間伐材の細いものや建材の端材、枝をチップにして、紙の原料として利用します。針葉樹は繊維が長く、紙パックの加工や強度保持に適しています。



端材や間伐材



チップ



製紙メーカー

再生紙メーカー

ラミネート部分を取り除き、原紙部分を再溶解します。この時インクに残りなどを除いて、きれいなパルプに作り上げて、トイレットペーパーなどのリサイクル製品にします。



飲み終わった紙パックは上質な資源。リサイクル製品に生まれ変わります。

紙パックは環境負荷の少ない容器※

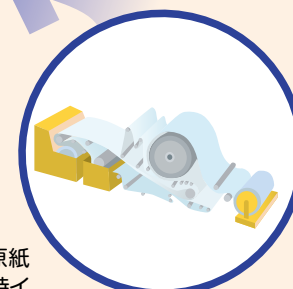
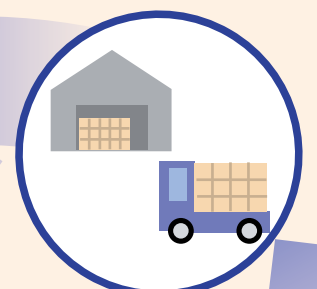
1000mlの紙パック1枚当たりのCO₂排出量は、32.4gと環境負荷の少ない容器です。

1000mlの紙パック1枚のリサイクルは、CO₂排出量23.4gの削減につながります。

※出典は環境省請負調査、(財)政策科学研究所「平成16年度容器包装ライフ・サイクル・アセスメントに係る調査事業 報告書」

回収業者・古紙問屋

紙パックを選別して、再生紙メーカーに輸送します。



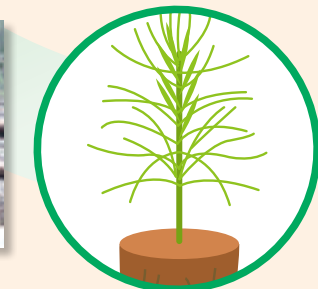
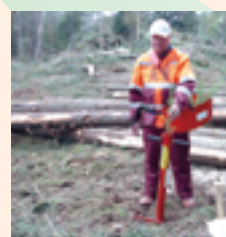
紙パックのリサイクル

森林のライフサイクル 50～100年のサイクル

紙パックの原料は枯渇しません。

紙パックの原料となるのは、北米や北欧の主に針葉樹です。これらの森林は、森林認証制度に基づいて管理され、伐採、幼苗の植え付け、育成が計画的に行われています。北米の針葉樹は約50～80年、北欧では約70～100年、間伐などをして管理、育成されます。

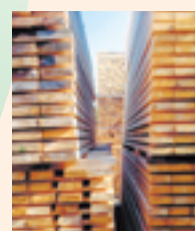
うえる



母木から種子を採り、幼苗生育場で大量に育て、伐採した土地に計画的に植え付けていきます。



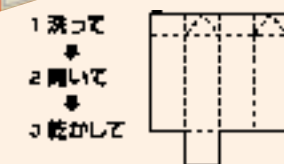
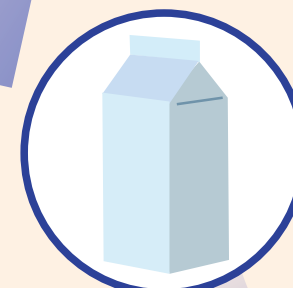
建材や家具材



建材の集積場所

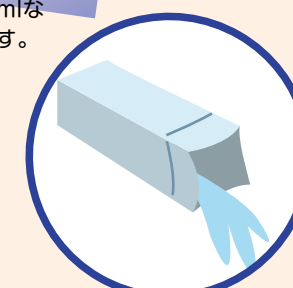
紙パック

紙パックとは、牛乳容器、乳飲料容器、ジュースなどの容器で内側にアルミのないものをいいます。1000mlの他に500ml、200mlなどの容器も集められています。

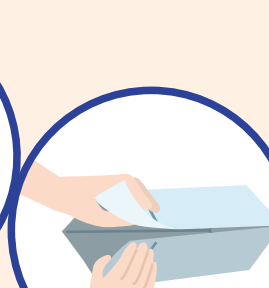


回収

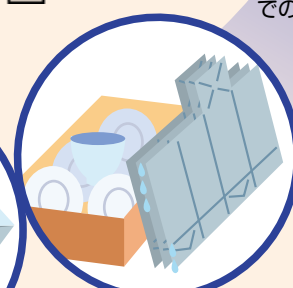
回収方法には、スーパーなどの店頭回収、市町村回収、市民団体などによる集団回収や学校などでの回収があります。



洗って



開いて



乾かして



●全国牛乳容器環境協議会のあゆみ ■全国牛乳パックの再利用を考える連絡会のあゆみ ★連携強化活動

年度	あゆみ	関連法規の動き
1984年	■もののたいせつさを子どもたちに伝えたいと山梨県の主婦グループが牛乳パックの再利用運動を開始	
1985年	■「全国牛乳パックの再利用を考える連絡会」発足(1985年) ●「全国牛乳容器環境協議会」設立(1992年) ■「牛乳パック再利用マーク」決定(1992年)	●環境基本法制定(1993年)
1993年	●林野庁主催「森林の市」に出展(1993年より2008年まで毎年出展)	
1995年	●「飲料用紙容器(紙パック)リサイクルの現状と動向に関する基本調査」開始	●容器包装リサイクル法 本格施行
1996年	●「飲料用紙容器リサイクル協議会」発足	
1997年	■牛乳パック回収システム全国事例調査の実施	●容器包装リサイクル法施行
1998年	●学校給食用牛乳パックのリサイクル推進モデル事業を開始(北海道) ■学校給食用牛乳パック等の回収・再商品化システム構築のための実験プロジェクトの実施(福岡、兵庫) ■飲料用紙容器の回収促進のための懇親会の開催(開催場所*1)	
1999年	★紙パックリサイクル促進地域会議の開催(継続開催*1)	
2000年	●紙パック識別マーク自主制定 ●飲料用紙パックのリサイクル促進意見交換会開始(継続開催)	●容器包装リサイクル法完全施行 ●循環型社会形成推進 基本法制定 ●資源有効利用促進法制定
2001年	★牛乳パック回収拠点拡大運動の展開(回収ボックスを各地域へ提供)	
2002年	●全国牛乳容器環境協議会10周年記念シンポジウム開催 ★牛乳パック回収拠点10,000か所拡大活動開始 ●紙パックのライフサイクルアセスメント(LCA)調査開始(継続実施)	
2003年	★北米における紙パックLCA調査実施	
2004年	●環境キャンペーン開始(毎年環境月間、3R月間に実施) ★紙パックリサイクル講習会の開催(継続実施*2) ●国内最大級の環境関連展示会「エコプロダクツ2004」出展(毎年継続出展)	●容器包装リサイクル法見直し 審議開始
2005年	●紙パックの回収率目標2010年度50%以上を設定 ●容器包装の3R推進のための自主行動計画を公表(飲料用紙容器リサイクル協議会) ★子ども向け環境教育用ホームページ「牛乳パックン探検隊」開設 ★北米における紙パックLCA調査実施	
2006年	■全国パック連20周年記念集会	●改正容器包装リサイクル法 公布
2007年	●「プラン2010飲料用紙パックリサイクル行動計画ー回収率50%に向けてー」策定・発刊 ●環境月間の主要行事「エコライフ・フェア2007」に出展(毎年継続出展) ■「環の縁結びフォーラムー全国パック連情報交流会ー」協賛(毎年継続開催) ★北米における紙パックLCA調査実施 ★牛乳パックリサイクル出前授業開始(継続実施*3) ★牛乳パック回収拠点拡大運動のさらなる展開(20,000か所目標)	
2008年	●洞爺湖サミット記念環境総合展2008出展 ★飲料用紙容器へのCTMP採用問題対応会議	●改正容器包装リサイクル法 完全施行
2009年	★書籍「紙パック宣言」出版	
2010年	★DVD「牛乳パックン探検隊」制作 ★第1回「日韓乳加工産業環境経営フォーラム」(韓国ソウル開催)	
2011年	★冊子「紙パックリサイクルほんとはなし」発行 ★紙パックリサイクル韓国出前授業指導者講習会開催(韓国) ★回収ボックス配布20,000か所達成 ●「プラン2015飲料用紙パックリサイクル行動計画」策定・発刊 ●容器包装の3R推進のための第二次自主行動計画を公表(飲料用紙容器リサイクル協議会) ★第2回「日韓乳加工産業環境経営フォーラム」(大阪開催) ■「牛乳パック再利用マーク普及促進協議会」設立	

年度	あゆみ	関連法規の動き
2012年	●容環協運営新組織発足(総務・支部組織・広報・イベント委員会) ★第3回「日韓乳加工産業環境経営フォーラム」(韓国慶州開催) ★北欧における紙パックLCA調査実施	
2013年	●容環協創立20周年記念シンポジウム開催 ★冊子「「もったいない」ものがたり」発行	●改正容器包装リサイクル法 見直し審議開始
2014年	●紙パック組成分析調査(松戸市)	
2015年	●紙パック組成分析調査(町田市) ★冊子「紙パックリサイクル全国20事例集第4集」発行 ★「紙パックリサイクルに関わる製紙メーカー意見交換会」開催(毎年継続開催)	
2016年	●「プラン2020飲料用紙パックリサイクル行動計画」策定・発刊 ●容器包装3Rのための第三次自主行動計画を公表(飲料用紙容器リサイクル協議会) ★北米における紙パックLCA調査・紙パックリサイクル実態視察 ★リーフレット「ひと目でわかる 紙パックリサイクルほんとはなし」発行	●改正容器包装リサイクル法 見直し審議終了
2017年	●都営バス広告を実施("牛乳パックン"バス) ★冊子「大人も子どもも 牛乳パックで作る小物リサイクル工作室」発行	
2018年	●燃やせるごみ専用袋の外装に広告掲載(町田市) ●AR(拡張現実)を利用した啓発実施	
2019年	★欧州視察(サーキュラーエコノミーとEUにおける紙パックリサイクルの実態調査) ●容環協新規イベントへの出展(川崎市エコ暮らしこフェア、八千代どーんと祭) ●紙パック組成分析調査(富士市) ●燃やせるごみ専用袋の外装に広告掲載(三鷹市) ★冊子「学校給食用牛乳パックリサイクルの手引き」発行 ■「環の縁結びフォーラムー紙パックリサイクル循環システムの現状と今後ー」 ■商業施設でワークショップ開催「ライフハブノ里店(東大阪市)」	
2020年	★マシンガンズ 滝沢秀一氏(環境省サステナビリティ広報大使)による啓発動画作成 ●エコプロ(エコスタディールム)Online、エコライフ・フェア2020 Onlineに出展 ●リサイクル促進意見交換会をリモートで開催	●改正容器包装リサイクル法 施行(レジ袋が有料化)
2021年	●「プラン2025飲料用紙パックリサイクル行動計画」策定・発刊 ●容器包装3Rのための自主行動計画2025を公表(飲料用紙容器リサイクル協議会) ★川崎市環境局・市民団体との協働で、市内の学乳パックリサイクル推進活動を本格的に開始 ★地域環境ファシリテーターとのネットワーク強化を目的とした「ありたい姿セッション」を開催 ●燃やせるごみ専用袋の外装に広告掲載(八王子市) ●紙パックのラミネート樹脂リサイクルの高度化に向けた取組みを開始	●プラスチック資源循環促進法 が成立(2022年4月より施行)
2022年	●紙パックで地球にやさしくNOTEBOOK、地球にやさしく紙パックのリサイクル冊子発行 ●WebやSNSを活用したタイアップ広告を開始 ●燃やせるごみ専用袋に紙パックリサイクルの啓発広告を掲載(八王子市、三鷹市、羽村市) ★飲食産業における紙パック回収率の向上に向けてSRAジャパンと連携した取組みを開始	
2023年	●大人用冊子「知ってほしい 紙パックとリサイクル」発行 ★北米視察(採種園、森林管理施設、原紙メーカー、リサイクル施設など) ★SRAジャパンと連携した飲食産業における紙パック回収の取組みを強化 (関東、東海、近畿) ★コロナウィルスの感染症分類変更に伴い、自治体や他団体と連携した イベントを再開・強化	
2024年	●牛乳パックン啓発動画を更新 ●飲料用紙パック回収ボックスのデザインを更新 ●燃やせるごみ専用袋に紙パックリサイクルの啓発広告を掲載(帯広市、羽村市、逗子市、犬山市) ●関東圏で紙パックリサイクルについてのインターネット意識調査を実施 ●SDGs Week EXPO 2024 エコプロ2024出展 ★SRAジャパンと連携した飲食産業における紙パック回収の取組みを継続(東北、関東、東海、近畿) ★第24回「牛乳紙パック「遊ぶ学ぶ」コンクール」協賛(2011年より継続)	●資源化事業高度化法公布

回収ボックスリニューアル

会員一覧

※1 紙パックリサイクル促進地域会議の開催地(1998年～2024年)

北海道、函館、青森、岩手、宮城、福島、山形、新潟、長野、群馬、さいたま、藤、千葉(東葛)(千葉)、茨城、東京都(北部)(東部)(23区)、昭島、神奈川、横浜、静岡、岐阜、石川、福井、三重、桑名、愛知、滋賀、大阪(京阪神)、京都、兵庫(神戸・阪神)、明石、島根、岡山、広島、徳島、愛媛、高知、福岡、北九州、春日、大分、佐賀、熊本、沖縄

※2 紙パックリサイクル講習会の開催地(2004年～2024年)

札幌市、旭川市、筑西市、さいたま市、川越市、朝霞市、富士見市、野田市、松戸市、(千葉県)横芝光町、東京特別区(中央区、渋谷区、品川区、江東区、中野区、北区、荒川区)、西東京市、狛江市、武蔵野市、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、厚木市、甲府市、大月市、(静岡県)清水町、春日井市、日進市、大阪市、西宮市、松山市、(徳島県)板野町、高知市、久留米市、別府市、那覇市

※3 紙パックリサイクル出前授業の実施(2007年～:2012年以降の実施校を記載)

青森市立泉川小、仙台市立中山小、水戸市立赤塚小、筑西市立上野小、(栃木県)茂木町立茂木小、芳賀町立芳賀南小、野木町立友沼小、川口市立戸塚南小、越谷市立大袋東小、三郷市立丹後小、市川市立国府台小、市原市立ちはら台桜小、野田市立二川小、墨田区立中和小、大田区立都南小、江戸川区立篠崎第二小、町田市立小山小、青梅市立今井小、多摩市立諏訪小、横浜市立荏子田小、同 綱島小、同 日枝小、同 上星川小、同 瀬谷第二小、同 矢向小、同 豊岡小、川崎市立東小倉小、同 川崎高校附属中、同 平間小、同 虹ヶ丘小、同 小田小、同 南河原小、同 鷺沼小、同 宮崎小、同 下河原小、同 西御幸小、同 向丘小、同 東門前小、同 古市場小、同 東橋中、大月市学童クラブなのはな、南アルプス市立白根百田小、富山市立新庄小、静岡市立東源台小、岡崎市立山中小、尾張旭市立本地原小、日進市立東小、弥富市立白鳥小、(岐阜県)神戸町立神戸小、大阪市立長吉南小、堺市立熊野小、貝塚市立中央小、門真市立上野口小、島本町立第二小、(奈良県)王寺町立王寺北小、新見市立本郷小、広島市立井口台小、同 牛田新町小、同 仁保小、同 大町小、同 八幡東小、同 河内小、福山市立引野小、三豊市立松崎小、北九州市立天籟寺小、同 星ヶ丘小、同 折尾東小、佐賀市立若楠小、(佐賀県)吉野ヶ里町立東脊振小

回収ボックスのデザインをリニューアルしました

容環協では飲料用紙パックのリサイクル拠点を増やすため、拠点となる学校や公民館、商店などに回収ボックスを無償で提供する活動を2001年から続けています。

今回、回収ボックスのデザインを約10年ぶりにリニューアルしました。材質には従来と同じく紙パック由来の再生紙を使っています。

新デザインの回収ボックスを初披露したエコプロ2024では、牛乳パックを持参して回収ボックスに投入されたお客様に粗品を差し上げました。

現行品の在庫が無くなり次第、新デザインの回収ボックスをお配りいたします。回収ボックスの申込は、①学校名・団体名、②担当者名、③連絡先(住所、電話、FAX、メールアドレス)を記入し、otoiawase@spin-inc.co.jp またはFAX 03-5629-4136にご連絡ください。

●回収ボックスのデザイン変遷

年	できごと
2001	紙パック回収拠点を拡大するため、回収ボックスの無償提供を開始
2013	使いやすさに配慮したデザインにリニューアルし、4月より配布(現在配布中のタイプ)
2014	ハーフサイズ回収ボックスを作成(2024年在庫限りで配布終了)
2024	デザインをリニューアルし、エコプロ2024で初公開
2025	新デザイン回収ボックスを配布開始

NEW



団体会員(3団体)

一般社団法人 日本乳業協会
一般社団法人 Jミルク
全国乳業協同組合連合会

飲料用紙容器メーカー(7社)

日本製紙(株)
日本テトラパック(株)
石塚王子ペーパーパッケージング(株)
大日本印刷(株)
TOPPAN(株)
北越パッケージ(株)
東京製紙(株)

乳業メーカー(110社)

【北海道】(11社)
よつ葉乳業(株)
サツラク農業協同組合
北海道保証牛乳(株)
新札幌乳業(株)
くみあい乳業(株)
北海道乳業(株)
(株)函館酪農公社
(株)北海道酪農公社
(株)町村農場
倉島乳業(株)
(株)豊富牛乳公社

【青森県】(1社)

萩原乳業(株)

【岩手県】(1社)

不二家乳業(株)

【宮城県】(3社)

東北森永乳業(株)
山田乳業(株)
みちのくミルク(株)

【山形県】(2社)

(有)後藤牧場
奥羽乳業協同組合

【福島県】(2社)

酪王協同乳業(株)
松永牛乳(株)

【茨城県】(4社)

茨城乳業(株)
トモエ乳業(株)
いばらく乳業(株)
関東乳業(株)

【栃木県】(4社)

針谷乳業(株)
栃木明治牛乳(株)
栃木乳業(株)
ホウライ(株)千本松牧場本部

【群馬県】(3社)

榛名酪農業協同組合連合会
東毛酪農業協同組合
群馬明治(株)

【埼玉県】(4社)

森乳業(株)
西武酪乳業(株)
埼玉酪農業協同組合
大沢牛乳(株)

【千葉県】(3社)

古谷乳業(株)
千葉北部酪農業協同組合
千葉酪農業協同組合

【東京都】(6社)

雪印メグミルク(株)
(株)明治
森永乳業(株)
協同乳業(株)
小岩井乳業(株)
コーシン乳業(株)

【神奈川県】(5社)

タカナン乳業(株)
横浜森永乳業(株)
近藤乳業(株)
足柄乳業(株)
(株)協同牛乳

【長野県】(2社)

八ヶ岳乳業(株)
(有)松田乳業

【新潟県】(4社)

新潟県農協乳業(株)
原田乳業(株)
(株)塚田牛乳
(株)佐渡乳業

【富山県】(2社)

となみ乳業協業組合
黒東乳業

【石川県】(1社)

アイ・ミルク北陸(株)

【岐阜県】(4社)

飛騨酪農業協同組合
(有)牧成舎
関牛乳(株)
美濃酪農業協同組合連合会

【静岡県】(4社)

いなさ酪農業協同組合
函南東部農業協同組合
東海明治(株)
朝霧乳業(株)

【愛知県】(2社)

中央製乳(株)
常滑牛乳(資)

【三重県】(1社)

大内山酪農業協同組合

【京都府】(2社)

平林乳業(株)
京都農業協同組合畜産酪農センター

【大阪府】(5社)

泉南乳業(株)
日本酪農協同(株)
ビタミン乳業(株)
(株)いかるが牛乳
江崎グリコ(株)

【兵庫県】(2社)

丹波乳業(株)
淡路島牛乳(株)

【鳥取県】(1社)

大山乳業農業協同組合

【島根県】(1社)

木次乳業(有)

【岡山県】(3社)

オハヨー乳業(株)
梶原乳業(株)
蒜山酪農業協同組合

【広島県】(3社)

山陽乳業(株)
広島協同乳業(株)
チチャス(株)

【山口県】(2社)

やまぐち県酪乳業(株)
防府酪農業協同組合

【香川県】(1社)

四国明治(株)

【愛媛県】(1社)

四国乳業(株)

【高知県】(1社)

ひまわり乳業(株)

【福岡県】(3社)

ニシラク乳業(株)
オーム乳業(株)
永利牛乳(株)

【長崎県】(1社)

島原地方酪農業協同組合

【熊本県】(4社)

熊本県酪農業協同組合連合会
熊本森永乳業(株)
球磨酪農業協同組合
阿蘇農業協同組合

【大分県】(3社)

九州乳業(株)
下郷農業協同組合
(有)古山乳業

【宮崎県】(1社)

南日本酪農協同(株)

【鹿児島県】(1社)

鹿児島県酪乳業(株)

【沖縄県】(6社)

沖縄明治乳業(株)
沖縄森永乳業(株)
(株)マリヤ乳業
(株)八重山ゲンキ乳業
元気生活(株)
(株)宮平乳業

賛助会員(13社)

王子エコマテリアル(株)
西日本衛材(株)
(株)日誠産業
日本製紙クレシア(株)
大和板紙(株)
コアレックス信栄(株)
丸富製紙(株)
(株)山田洋治商店
(株)クレスコ
ウェストロックアジア(株)
マスコー製紙(株)
ストウラ エンソ ジャパン(株)
日本ダイナウェーブパッケージング

(2024年12月現在)



乳業メーカーと紙容器メーカーが協力し、牛乳などの紙容器にかかわるリサイクルと環境保全に取り組んでいます。

全国牛乳容器環境協議会

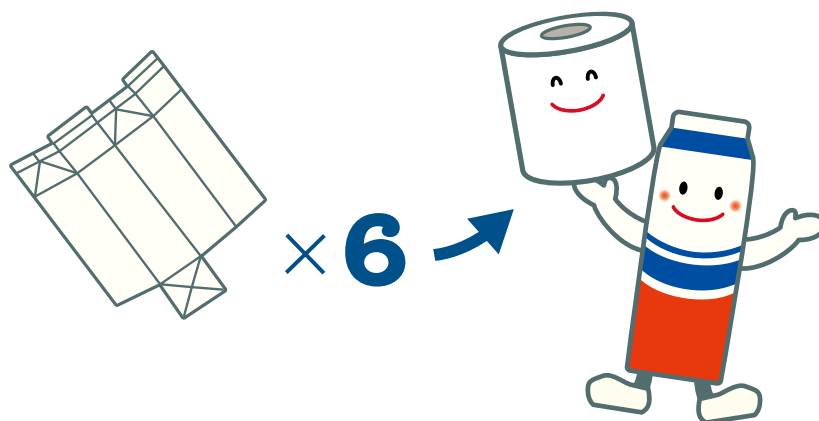
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 (乳業会館)

TEL 03-3264-3903 FAX 03-3261-9176

<https://www.yokankyo.jp>



飲み終わったら 洗って 開いて 乾かして
リサイクルありがとう



1000mlの紙パック**6**枚は
トイレットペーパー1個分のパルプに相当します

NEW



紙パックの回収にご協力頂いている教育機関、 行政機関、団体、企業のみなさまへ

学校、公共施設、福祉施設、店頭などへの回収ボックス設置にご協力頂くと共に、安定的、定期的に回収できるシステムづくりをお願い申し上げます。回収した紙パックの引渡先などが判らない時には、地元自治体の行政窓口にお問い合わせ下さい。その他ご不明な点があれば、当協議会までご連絡下さい。

お問い合わせ先

全国牛乳容器環境協議会

Email : info@yokankyo.jp